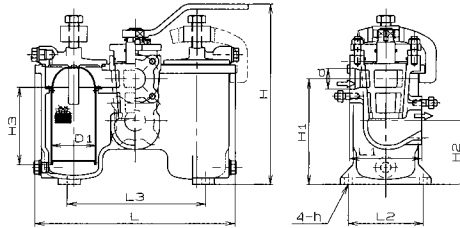


H型油こし
<25A▶40A>

HN

2001年度に新にJIS F 7208に制定された形状 (HN型) で口径は25A~40Aまであり、コンパクトな切換方式です。



型式	本体						取付脚			こし筒		面積比
	d	H	H1	H2	L	L1	L2	L3	h	D1	H3	
HN 25	25	247	132.5	82.5	268	115	100	200	12	54	98	15
HN 32	40	347	203	123	390	140	146	275	15	87	148	25
HN 40	40	347	203	123	390	140	146	275	15	87	148	16

仕様表 (JIS F 7208準拠)

名称	HN (H型油こし)
呼び径	25A~40A
流体	各種油
使用圧力(標準)	0.4MPa
最高使用温度	150°C
接続	JIS 5K, 10K他 (フランジレス)

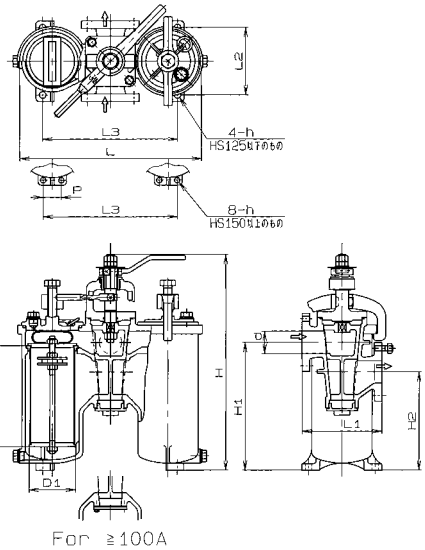
主要部材質

本体・ふた	FC200, FCD450	
コック栓	FCD450	
エレメント	こし筒	SS400, SUS304
	こし網	SUS304

H型油こし
<50A▶250A>

HS

JIS F 7208に基づく製品で、口径は最大250Aまであり、エレメントの面積比が大きい為、高粘度の油及び高精度ろ過にも使用できます。HS型はコック切換時にコックの引上げ操作を行う構造で摩擦トルクが小さい特徴があり、さらに150A以上ではコック引上用ねじの上下にベアリングを挿入し、引上操作力の軽減を計っています(実用新案登録済)。エレメントろ過精度は、16メッシュ程度から公称10ミクロンの金網及びカートリッジ式エレメントがあります。油こし用が標準ですが、水及び薬品等にも使用可能な様に、内面ゴムライニング施工も可能です。ほかにHS型を高圧力用にした丸ふたタイプ (HR) や、高圧力用で出入口フランジを同じ高さにしたタイプ (ER) があります。



型式	本体						取付脚			こし筒		面積比	
	d	H	H1	H2	L	L1	L2	P	L3	h	D1		H3
HS 50	50	490	285	219	415	180	150	-	302	15	103	225	14
HS 65	65	600	358	273	514	215	185	-	375	19	129	289	14
HS 80	80	690	414	312	600	245	215	-	440	19	150	336	13
HS100	100	825	497	371	718	285	255	-	524	23	175	406	12
HS125	125	975	588	431	852	330	305	-	620	23	206	482	12
HS150	150	1200	712	511	1046	410	365	80	760	23	240	576	12
HS200	200	1440	890	645	1250	490	430	100	920	27	280	726	10
HS250	250	1625	1005	615	1538	600	540	140	1148	33	354	804	9

仕様表 (JIS F 7208準拠)

名称	HS (H型油こし)
呼び径	50A~250A
流体	各種油(水も可)
使用圧力(標準)	0.4MPa
最高使用温度	150°C
接続	JIS 5K, 10K ANSI 150Lb他

主要部材質

本体・ふた	FC200, FCD450他	
コック栓	FCD450, CAC406他	
エレメント	こし筒	SS400, SUS304
	こし網	SUS304

使用圧力0.4MPa以上については弊社へ御相談ください。